

吉原委員 学校のアスベスト対策事業はまだ続くのか。
伊藤次長 学校教育財産関係については、全て終了した。

◆歳入

吉原委員 町民税から軽自動車税まで、不納欠損、歳入未納があり、5年以上経過したものは時効になるが、どういう方法で回収するのか。

村元係長 5年経過する前に不納欠損にならないよう、回収に努めている。

鷺見委員 マイナンバーの利用状況は。

村上主幹 発行枚数は2百50、60枚程度。PRをしているが、もう少し時間が必要。

斎賀委員 問寒別生涯学習センター使用料の内訳は。

美術館使用料には、金田心象美術館の他、郷土資料館の入館料は含まれていないのか。

三田地所長 使用料のほとんどは、葬儀によるもの。

戸川主幹 資料館は無料で、美術館のみとなっている。

◆総括

鷺見委員 町として観光をどの様に進めようとしているのか。

野々村町長 利尻・礼文・サロベツ国立公園の南玄関口と言えるようにしていきたい。

無量谷委員 LEDの街路灯の比率と今後、市街地以外のLED化も進めていくのか。

角山主幹 市街では、3割程度LED化が進んでいる。市街地以外も順次考えていきたい。

吉原委員 公衆浴場はかなりの老朽化している。この先、どう考えているのか。

野々村町長 内部協議を今している最中なので、もう少しばかり時間がほしい。

植村委員 教育環境の充実の中で、監視カメラの稼働とあるが、学校敷地内のカメラを指しているのか。

伊藤次長 3校全てに監視カメラがあり、玄関に設置している。
鷺見委員 交流施設と防災の複合施設を考えていると言っているが、町長として、

方向性を出す時期が来ているが、どうなっているか。
野々村町長 公共施設としてどうあるべきかを含めて、観光振興計画の中で、議論をしているので、もう少し時間がほしい。

斎賀委員 今後、どのように秘境駅を生かしていくのか。

野々村町長 今までの積み重ねがどう評価されていくか、31年度末までに集計した中で考えていきたい。

植村委員 各事業、補助事業が沢山ありすぎて、わかりにくい。町を訪れた人にわかりやすく事業を説明し



糠南駅

てほしい。
野々村町長 今後、皆様と議論をしながら、どういう見せ方をしていくかも含めてやっていきたい。

特別会計（抜粋）

〈診療所会計〉

植村委員 一般職の日直、特殊勤務手当が1千8百万円増えているが、どういう理由か。

若本事務次長 平成28年度は、浦山医師が年度の途中から嘱託医となり、半年分が賃金の中に特殊勤務手当として含まれていたが、平成29年度は、田川医師分の1年分が職員手当として支出されている。

高橋委員 去年までは、孝仁会の寄附金50万円があったが、今年度は無くなったのか。

若本事務次長 医師業務強化費の謝礼から54万円が支出されている。

植村委員 今までの医事システムから、オーダリングシステムを導入し、1千3

百万円ほど計上されているが、どのようなシステムなのか。
若本事務次長 医師の指示がラベルシートに印刷され、会計時に反映されるシステム。

植村委員 電子カルテは導入されているのか。
若本事務次長 まだ、導入していない。

植村委員 診療所収入が平成28年度に比べると5百30万円程増えているが、入院収入では2百50万円程減額となっている。考えられる要因は何か。

若本事務次長 直近の入院患者が減少し、入院期間も短くなってきた。

植村委員 診療所のベッド数が19床になったが、今の状況はどうなっているのか。

野々村町長 救急ベッドが4床。長期入院できるベッドが15床だが、まだ半数にも満たない状況。包括ケアシステムに移行していくときに、どういう使い方ができるかも含めて考えていく。

高橋委員 一般会計からの繰入金だが、毎年増えてき